

3 産業集積の促進と海外との経済交流の推進 (商工労働部)

<ねらい>

中小企業を含めた県内産業の持続的発展のために、神奈川の優れたポテンシャルを生かし、研究開発型企業や先端技術を活用した新たなものづくり産業の創出・集積をより一層促進するとともに、広域自治体としての役割を果たすため、県内市町村の産業集積・企業誘致の取組みを、県として積極的に支援します。

また、神奈川のビジネスポテンシャルを広く海外に発信し、優れた技術やノウハウをもつ外国企業を県内に紹介します。

<めざすがた>

中小企業を含めた県内産業の活性化と雇用の創出が図られ、神奈川の優れた潜在力（神奈川力）の発揮に向けた環境整備が進み、市町村の産業ビジョンに即した県土の均衡ある発展がみられます。県内企業と外国企業とのビジネスチャンスが拡大される中で、外国企業の県内への進出も図られ、高い技術力と多様性をもった社会が実現に向かい、県内企業と外国企業との技術交流が促進され、活力ある神奈川県経済となっています。

<数値目標>

目標① 企業立地件数（単年度）

(単位：件)

実績(2005)	現状(2006) 見込	2007	2008	2009	2010
44	45	63	63	63	63

(経済産業省工場立地動向調査)

※ 経済産業省工場立地動向調査でいう企業立地件数とは、敷地面積1,000 m²以上の工場・研究所建設用地の取得（借地を含む）を指します

目標② 県のプロモーションにより実現した外資系企業誘致数（累計）

(単位：社)

実績(2005)	現状(2006)	2007	2008	2009	2010
4	8	12	17	22	28

(産業活性課調査)

<取り組む事業>

インベスト神奈川*の「第2ステージ」として、「中小企業の高度化・活性化の促進」、「歳出バランスと戦略性の確保」、「市町村との連携強化」の3つの観点から、企業にとって魅力的なインセンティブを再整備した、戦略的な企業誘致策を展開します。また、先端産業分野における経済交流を推進し、県内経済の活性化・県内企業の技術力の向上などを図るとともに、外国企業の誘致を促進し県内産業の集積を図ります。そして、公民連携の下、様々な資源を活用して効果的な事業展開を進めていきます。

	構成事業	取組内容 (実施主体)	現状 (2006 見込)	年度別計画			
				2007	2008	2009	2010
1	「インベスト神奈川第2ステージ」の展開 ・ 中小企業に焦点を当てた企業誘致 ・ C S R (企業の社会的責任) に着目した企業誘致 ・ 市町村と連携した企業誘致	・ 新たな企業誘致策の展開 (県) ・ 企業ニーズをとらえた産業適地の創出などに向けた市町村との連携強化 (県、市町村)	企業誘致件数 49 件	件 50	件 50	件 50	件 50
2	外資系企業誘致の促進 「インベスト神奈川第2ステージ」の海外展開として、ワンストップ・サービス*による取組みを充実し、ジェトロ*や市町村と連携した外資系企業誘致の促進を図ります。	I B S C かながわ ^注 の運営などによる外國企業の誘致促進 (県、市町村、ジェトロ)	I B S C かながわ入居企業数 13 社	社 13	社 15	社 20	社 20
3	先端産業国際化支援 欧米・アジアの先端産業集積地域とのビジネス交流により、県内企業の競争力・技術力の向上を図ります。	欧米におけるエレクトロニクス産業、インドにおける I T 産業等、世界の先端産業集積地域との国際ビジネス交流を推進 (県、市町村、ジェトロ)	派遣・受入を実施するミッション団数 4 件	件 6	件 6	件 8	件 8
4	公民が連携した国際ビジネス環境の整備 在日大使館などとの連携の下、県内の国際ビジネス環境を整えます。	在日大使館や在日商工会議所、国内外の研修機関などと連携し、県内へ外国企業を受入、県内における外国企業のビジネス環境を整備 (県、民間)	海外からの企業人・経済人の延べ受入人数 220 人	人 220	人 220	人 250	人 250

注 県が、ジェトロ等と共同で運営する、外国企業が県内に拠点を設置するためのスタートアップ施設。